

## 水道管の凍結防止

冬の冷え込みが厳しいとき、目安として外気温度がマイナス4.0℃以下のときは、水道管が凍結したり破損したりすることがあります。凍結により、宅内の水道管や蛇口などが破損した場合は、修理に係る費用は所有するお客さまの費用となります。本格的な寒さが来る前に、水道の冬支度をしましょう。

### 凍結しやすい水道管

- 露出している管
- 散水・手洗い用の屋外にある管
- 建物の陰になり、陽の当たらない場所にある管
- 風当りの強い場所にある管

### 家庭でもできる防寒の方法

- 露出している管は、保温材や毛布、布きれなどで管を保護し、ビニールテープを巻きつけ、保温材が濡れないようにしてください。

### 水道管が凍ってしまったら

- 水道管が凍ってしまったときは、自然に溶けるのを待つ。
- 凍ってしまった部分にタオルなどを被せてゆっくりとぬるま湯をかけてください。
  - ※ 熱湯をかけると管や蛇口が破裂することがありますので行わないでください。
  - ※ 凍結により蛇口を開けてもみずが出ないときも、開けた状態にせず必ず閉めてください。

### 水道管が破裂してしまったら

- 水道管が破裂してしまったら、量水器ボックス内の止水栓を閉めて、丹羽広域事務組合指定給水装置工事事業者へ修理を申し込んでください。

### 空家の対策

- 空家では、水道管の破損に気付かず水漏れの被害が拡大するおそれがあります。水道を使用していない家や長期間留守にする場合は事前に量水器ボックス内の止水栓を閉めおくようにしてください。